



～愛を込めて～

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

The 380th Subscription Concert

広島交響楽団第380回定期演奏会

2018. 5. 25 金

18:45開演(17:45開場)
Fri May 25 2018 Start 18:45 (Open 17:45)

広島文化学園HBGホール

〒730-8787 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮：秋山 和慶 ヴァイオリン：佐久間 聰一
ピアノ：サラ・デイヴィス・ビュクナー*



Kazuyoshi Akiyama

■ Leonard Bernstein's 100th anniversary

バーンスタイン

「キャンディード」序曲

Bernstein : Candide, Overture

バーンスタイン

セレナード(独奏ヴァイオリン、弦楽、ハープと打楽器のための)

Bernstein : Serenade for Solo Violin, Strings, Harp and Percussion

バーンスタイン

交響曲第2番「不安の時代」*

Bernstein : Symphony No.2 "The Age of Anxiety"

Concertmistress / 蔵川 瑠美 Rumi Kurakawa

Soichi Sakuma

Sara Davis Buechner



チケット(税込/全席指定) S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円(学生券1,500円) (学生券は広響事務局のみで取り扱い)

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店ブレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ヤマハミュージック広島店管弦打楽器専門店・ローソンチケット(Lコード:61690)・チケットぴあ(Pコード:105-409)
中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

主催／公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成／公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

プレミアム協賛／ 広島電鉄

後援／広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、

広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

チケット発売日 | 一般ブレイガイド 2018年3月25日(日)
広響事務局 2018年3月26日(月)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。





～愛を込めて～

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

The 380th Subscription Concert



指揮

秋山 和慶

Conductor / Kazuyoshi Akiyama

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者／ミュージック・アドバイザー、広響音楽監督・常任指揮者を歴任。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞、中国文化賞(広島)をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、洗足学園音楽大学教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

変わらぬ情熱

もし、バーンスタインが生きていれば、今年の8月に100歳を迎えた。残念ながら72歳でこの世を去ったが、作曲と指揮、そしてピアニストとして何れ劣らぬ天賦の才能を持つ、唯一無二の存在として歴史にその名を刻む。今年はそのメモリアルイヤーとして世界中でバーンスタインの作品が演奏されることだろう。

広響も例外なく、秋山和慶の指揮でバーンスタインの特集を組んだ。第二次世界大戦末期を背景とした、交響曲第2番「不安の時代」は広響ならではの選曲。ピアノ独奏にはアメリカのサラ・デイヴィス・ビュクナーを起用する。秋山とは過去に共演経験を持つ日本通だ。前半は「キャンディード」序曲を幕開けに、広響第一コンサートマスターの佐久間を独奏としてセレナードも聴ける。秋山と広響の変わらぬ意欲と情熱に拍手を贈りたい。



**ヴァイオリン
佐久間 聰一**

Violin / Soichi Sakuma

1982年生まれ。幼少よりヴァイオリンをはじめ、桐朋学園子供のための音楽教室仙台分室に学び、山形東高校から桐朋学園大学へ進む。大学在学中より新日本フィルハーモニー交響楽団の契約団員を務め、その後、大阪フィルハーモニー交響楽団の首席奏者となる。大阪フィル退団後にドイツへ渡り、ハノーファーにてウルフ・シュナイダー教授の下で研鑽を積むほか、ドイツ・カンマー・フィルハーモニー・ブレーメンに客演。2014年4月広島交響楽団・第一コンサートマスターに就任。その他「昴21弦楽四重奏団」「エレメンツ・ストリング・カルテット」「チャイコフスキーコンクール銅メダル、ジーナ・バッカウアーワーク賞」「国際ピアノコンクール第1位ゴールドメダル」をはじめ世界で最も権威ある国際コンクールで数多くの受賞歴を持つ。ソロ、室内楽、コンチェルトと幅広い活動を繰り広げ、ニューヨーク・フィル、BBC交響楽団、モントリオール交響楽団はじめ世界の著名オーケストラと共に演奏。カーネギーホール、ハリウッドボウル、プラハのドボルザクホールなど権威ある会場にも数多く出演のほか中南米やヨーロッパ、アジア各地でも頻繁に演奏。現在フィラデルフィアのテンプル大学音楽学部の教授を務める。



**ピアノ
サラ・デイヴィス・ビュクナー**

Piano / Sara Davis Buechner

“知性、誠実さに加え全てにおいて完璧なテクニック”(ニューヨーク タイムズ紙)“音楽に貢献する思慮深い芸術家としての手腕”(ワシントンポスト紙)“魅了され仰天させられる名人技”(フィリピンスター紙)などと世界各地で賞賛を受けるサラ・デイヴィス・ビュクナーは現代の最も独創的なコンサートピアニストのひとりと言える。チャイコフスキーコンクール銅メダル、ジーナ・バッカウアーワーク賞、国際ピアノコンクール第1位ゴールドメダルをはじめ世界で最も権威ある国際コンクールで数多くの受賞歴を持つ。ソロ、室内楽、コンチェルトと幅広い活動を繰り広げ、ニューヨーク・フィル、BBC交響楽団、モントリオール交響楽団はじめ世界の著名オーケストラと共に演奏。カーネギーホール、ハリウッドボウル、プラハのドボルザクホールなど権威ある会場にも数多く出演のほか中南米やヨーロッパ、アジア各地でも頻繁に演奏。現在フィラデルフィアのテンプル大学音楽学部の教授を務める。

2018
6 / 8 (金)

広島交響楽団 第381回定期演奏会

広島文化学園HBGホール 18:45開演(17:45開場)

ザンドナーイ

フルートとオーケストラのための夜想曲

モーツアルト

フルート協奏曲第1番ト長調

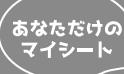
チャイコフスキイ

交響曲第4番ヘ短調



指揮
カーチュン・ウォン

フルート
カール=ハインツ・シュツ



2018年度
定期全10公演

年間定期会員募集のご案内

S席/37,500円 A席/33,500円 B席/29,500円

お申し込みは広響事務局までお電話ください。(受付期間 2018年2月5日～4月13日)